

日本基督教団 八ヶ岳伝道所 主日礼拝 NO.1155 2021年1月17日

牧師 山本護 奏楽 山本恵美 第一部礼拝 司式 渡部敬子 9:30~10:30
 ※讃美は二番まで歌います 第二部礼拝 司式 斎藤美沙子 11:00~12:00

前奏	黙想	讃美歌	308	いのりは口より
讃美歌	11	あめつちにまさる	献金	
祈禱			讃詠	547
聖書	エレミヤ書 12:1		黙禱	
	マルコによる福音書 11:22~24		主の祈り	564
讃美歌	501	いのちのみことば	頌栄	542
説教	『祈りは神の力』		祝禱	
祈禱			後奏	※信仰告白は当面省略します。

「正しいのは、主よ、あなたです。それでも、わたしはあなたと争い、裁きについて論じたい。なぜ神に逆らう者の道は栄え、欺く者は皆、安穩に過ごしているのですか(エレミヤ 12:1)」。

この言葉にドキッとさせられた。なぜ預言者エレミヤの言葉に狼狽したのか。同じく神を頼りにしながら、私はこれほど必死に、これほど大胆に、神に迫らないからだ。「正しいのは、主よ、あなた」であることはその通りだ。ところが不本意な、不当な出来事に対して「御心はそうでないのかも」と自分をなだめすかし、緊張から早々に逃れようと、「信仰の従順」を言い訳にして引き下がってしまう。

エレミヤは南のユダ王国滅亡期の預言者。世の錯乱や秩序の崩壊は想像に難しくない。預言者にしては珍しく、人間らしい姿が率直に描かれ、共感できることが多い。だが私たちには、エレミヤのような神との火花散るやりとりが生じない。戦禍がなくても、飢餓がなくても、私たちにも神がなさることへの葛藤があり、折々に「どうしてなんだっ」と訴えたい。だがその気持ちをすぐ手放してしまう。私たちはキリスト者の姿を勘違いしてしまいか。従順とは現実を御心として納得すること、敬虔とは不条理を御心として受容すること、信仰とは混乱なく揺るぎない心、と勘違いしてはいないか。

「正しいのは、主よ、あなたです。それでも、わたしはあなたと争い、裁きについて論じたい」。預言者エレミヤの口には、神の御旨が溢れ出る。神が誤りなく働いておられることは重々分かっている。だが神の器でありながら、自分という偏りある器も手放していない。偏りあるまま、まっすぐ神に問いを投げかける。訴えによって神が「心変わり」することはないと承知の上で、神に激しく訴える。

これが祈り。人間であることの偽らざる祈りだ。「悟り」のような神に対して調和した了解もあるだろうが、多くは地上に制約されたまま、肉体や病を抱えたまま、「波風ある」まま、祈りによって神と出会う。祈って神の前に立つ。私そのままに立ち、飾りなく「あなたに造られた私です。なんとかして下さい」と祈る。創造主なる神の造物である私を、増減なく、脚色なく御前に差し出す祈り。

イエスは「神を信ぜよ(マルコ 11:22)」とまっすぐに命じ、「アメン、わたしは君たちに言うぞ」と念を押し、荒唐無稽な祈りの効能を語る(11:23)。この比喩、私は祈りの力を印象づける誇張表現だと思っていた。でも今はぼんやり「そりゃ、そうかもしれんなあ」と感ずる。続くイエスの言葉によって。

「だから、言うておく。祈り求めるものはすべて既に得られたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになる(11:24)」。祈り求めたことは確かに、現実の中で「その時」を得、一つひとつ適えられた。うまくいかないと「祈りは聞き届けられず」と軽率に肩を落としたが、予測とは異なる道筋で適えられた。祈りによって「山が立ち上がって海に飛び込む(11:23)」という比喩もそう極端ではないだろう。

私たちも、いくらか控えめだが、エレミヤのように祈って来たのではないか。「なぜですか、どうしてですか」と幾度も問い、祈った。神はそうした祈りと問いに答えてくれた。「祈り求めるものはすべて既に得られたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになる(11:24)」。未来は祈りで拓かれる。

祈りがなければ何も起こらない ただ出来事が 幸福な物語が 不幸な物語が通り過ぎていだけ
 祈る時 物語のただ中に在る 不幸のただ中に 幸福のただ中に 神の創造をこの身をもって知る

1/18(月)10:00~11:30 伝道所主催の甲府聖研(YMCA)。次週 1/24 の礼拝は長崎哲夫牧師に説教をお願いしています。山本は無牧の甲府中央教会へ。牧師の動き:甲府刑務所での教誨が 1/21 と 1/25。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。